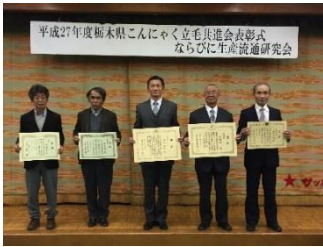


◆ 平成27年度栃木県こんにゃく立毛共進会表彰式開催



2月8日(月)～9日(火)、平成27年度栃木県こんにゃく立毛共進会表彰式が日光市内にてこんにゃく生産者ら約60名が参加して開催された。

地方審査を通過した8点について、9月に立毛審査、11月に掘り取り審査を実施した結果、最優秀賞(農水大臣賞)には、茂木町の浅羽昌徳氏が選ばれた。

最優秀賞以外の受賞者は次のとおり(敬称略)

優秀賞 大橋精二(茂木町)、中田光紀(同)、優良賞 福田光男(鹿沼市)、国安重彦(茂木町)、増子 繁(那珂川町)

今回は29年度開催予定。

◆ 「とちぎ農産物モニター交流会～スカイベリー・トレイン」の開催



とちぎの農産物や農村地域に関心のある首都圏の消費者「とちぎ農産物モニター」へ、とちぎの魅力ある農産物や関連商品を紹介し、安全安心の理解促進や農村地域のファンを拡大するため、モニターと生産者等をつなぐ今期3回目のモニター交流会を2月12日(金)に開催。

今回は、東武鉄道「スカイツリー・トレイン」を貸切り、特別列車「スカイベリー・トレイン」として運行。車内では、スカイベリーのプランターを設置していちご狩り、クイズ、記念撮影等の各種イベントを行った。

その後、「いちごの里」ではスカイベリーを始めとする3種類のいちごを食べ比べるファーストクラスのいちご狩りや、スカイベリーを開発した日本で唯一の「いちご研究所」を訪問したほか、ランチにはパレスホテル大宮シェフ監修による栃木の名産を詰め合わせた「きりり丼」をいただくなど、「いちごの遠足」を満喫した。

◆ 第65回関東東海花の展覧会開催

2月12日(金)～14日(日)、東京池袋サンシャインシティ文化会館において、第65回関東東海花の展覧会が開催された。(当番県 群馬)

出品は計1,809点で、本県はきく・鉢物・カーネーション・ゆり・トルコギキョウ・バラなど145点を出品。そのうち金賞3点、銀賞11点、銅賞28点の42点が入賞した。

今回は栃木県が当番県となる。



◆ 栃木県なし立毛共進会表彰式・研修会を開催

2月16日(火)、栃木県庁講堂にて第1回栃木県なし立毛共進会表彰式及び研修会を開催し、生産者及び関係者約100名が参加した。なし立毛共進会は県内各産地の生産技術の交流を推進し、栽培技術の改善と品質向上、栽培意欲の高揚を図ることや本県オリジナルブランド梨「にっこり」の更なるブランド力向上を目的として開催した。

記念すべき第1回目の大賞並びに農林水産大臣賞は、予備審査を経て各部会から推薦のあった12点の中からJAうつのみやの柳憲光さん、真由美さん夫妻が受賞した。

また、本県なしの生産振興に多大な貢献を残した果果樹部元部会長の「相場克元さん:JAうつのみや梨専門部会」の緑白綬有功章受章の報告会や県農業試験場の大宮室長から最新の梨栽培技術の講演も併せて開催した。



◆ いちご王国グランプリほ場審査

2月22日(月)・24日(水)の2日間、県・全農・当協会などの審査員が第10回いちご王国グランプリほ場審査を行った(9JA、12ほ場)。今回の審査では生育状況・着果状況・管理状況・病害虫の発生状況が審査され、いわゆる立毛の状態がいいものが上位となる。

今回は、4月に第2回の品質審査、6月に収量審査が行われ、1月の第1回品質審査とトータルしてグランプリが決定されることとなる。



◆ とちぎ花フェスタ2016inかぬま&栃木県花の展覧会

2月27日(土)～29日(月)、鹿沼市で「とちぎ花フェスタ2016inかぬま」と「栃木県花の展覧会」が同時開催され、34,000人の来場者があった。

今回のテーマは「咲かせます 花と笑顔を 鹿沼から」とし、“見る・買う・味わう・学ぶ・体験する”といったコーナーを設け、来場者は花いっぱいの会場で、花に触れ合いながら心を癒す一日となった。

また、栃木県花の展覧会では、鉢物・カーネーション・ゆり・きく・バラ・トルコギキョウ・洋ランなど193点が展示され来場者を次々と魅了した。

審査会では、農林水産大臣賞に球根切花の宇都宮市 小池一構氏が受賞となった。



◆ 特産料理講習会の開催

2月19日(金)・22日(月)宇都宮市にて特産料理講習会を2回開催した。宇都宮消費者友の会の会員を初め、各回とも35名が参加。郷土料理研究会の高島操先生の指導のもと、かんぴょう・こんにやく・落花生を使用した料理を作った。

肉厚で弾力のある無漂白干瓢の品質の良さや、こんにやく生産者がこの日のために手作りのこんにやくを用意し、本物の味の美味しさ、また各品目の栄養価値を知り、参加者は栃木県産特産物を味わった。



「栃木フェア」の開催

とちぎのうまいもの再発見！2016 ～とちぎの春を満喫しよう！～

3月1日(火)～4月30日(土)の2ヶ月間、パレスホテル大宮のレストラン和食・洋食等8店にて、リーディングブランド農産物「とちぎ和牛」「なすひかり」「スカイベリー」を中心に使用したメニューフェアを開催。

各レストランシェフが栃木県に産地視察し、県産農産物の特徴や素材の味を活かした意外性のあるメニューを提供。栃木県農産物の春を楽しめる！味わえる！フェアです。

※メニュー内容別紙



🍓 平成28年度「とちぎフレッシュメイト」(15代目)募集! 🍓

とちぎブランド農産物のイメージアップと効果的な普及・浸透をはかるため、県産農産物のイメージキャラクターとして、平成28年度の「15代目とちぎフレッシュメイト」を募集しています。

県産農産物のイメージキャラクター「とちぎフレッシュメイト」は、県内や県外で行われるイベントなどに参加して、とちおとめやとちぎ和牛・なすひかりなど、たくさんのとちぎの農産物をPR・販売し、とちぎの良さや栃木県産農産物の美味しさを消費者の方々に伝える活動をしていただきます。

任 期:平成28年6月1日から平成29年5月31日までの1年間

応募資格:栃木県在住で、18歳から29歳までの健康で明るい方

締 切 日:平成28年5月2日(月)

とちぎが大好きで、とちぎのために何かしたいと思っている方がいたらどんどんご応募ください。

応募に関する詳しいお問い合わせは、とちぎ農産物マーケティング協会まで。



今後の予定

- | | |
|---------|---|
| 10日(木) | とちぎ食のコンシェルジュ産地視察研修会
スカイベリー第3回統一目揃会(県JAビル3階研修室) |
| 14日(月) | 協会理事会(県JAビル研修室2) |
| 15日(火) | |
| ～16日(水) | 冬春トマトグランプリ第2回審査会 |
| 16日(水) | 第3回スカイベリー生産連絡協議会栽培講習会(いちごの里) |
| 17日(木) | とちおとめ・スカイベリー抽出検討会(東京都:大田市場) |
| 25日(金) | とちぎ花フェスタ2016第2回実行委員会(県庁研修館302) |
| 30日(水) | 協会総会(県JAビル研修室5) |



一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会(平成28年3月発送)

TEL 028-616-8787 FAX 028-616-8715

<http://www.tochigipower.com/>

